

BRIESE LIGHT 取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください。





目次

• 注意事項P3
・HMI BODY セット内容 リモートコントロールシステムセット内容P4
• BRIESE 設置方法(手動編)P5
• BRIESE 設置方法(リモート編)P14
・リモコンの操作方法P23
・E-focus の AC コードの使用方法P26
・ディフューザーの取り付け方法P28
・エッグクレートの取り付け方法P31
・330 アンブレラの組み立て方法P34
・BRIESE の閉じ方(77・100・140)P38
・BRIESE の閉じ方(140・220)P40
・BRIESE の閉じ方(330)P42

注意事項

- ・BRIESE LIGHT は繊細で壊れやすい機材です。
- ・必ずアースを取って使用してください。 (アースを取らないと故障の原因となります。)
- ・BRIESE LIGHT は使用環境温度に敏感なライトです。 ランプソケットに温度センサーが付いているため、 熱がこもっている場所では立ち消えする場合があります。
- ・ライトの振り角度は上60°下60°までと致します。
- 1.2kw ランプでの使用については、バラストとライト コードの間に必ず変換コードを取り付けてください。
- ・部品が多数ありますので、紛失に注意してください。
- ・各サイズで使用できるワット数は下記の通りです。

Focus 330	4kw、2.5kw、1.2kw
Focus 220	4kw、2.5kw、1.2kw
Focus 140	2.5kw、1.2kw
Focus 100	2.5kw、1.2kw
Focus 77	1.2kw

・取り扱いには十分ご注意ください。

BRIESE LIGHT HMI BODY セット内容

HMI用ボディ	ライトコード × 2	1.2kw変換コード	ロックハンドル	4kw・2.5kw ランプ
TA BRIESE				Compact Art Metal Heliab Large A Cost PAN Compact Art Metal Heliab Carp A Cost PAN Compact Art Metal Heliab Carp A Cost PAN A Cost PAN Compact Art Metal Heliab Carp A Cost PAN A Cost PAN Compact Art Metal Heliab Carp A Cost PAN Cost P
- > 0 A				
ランプヘッド 4kw用/2.5kw・1.2kw用	ランプヘッドアダプター	センターカップホルダー 4kw用	センターカップホルダー 2.5kw ・ 1.2kw用	保護メガネ
	※ランプヘッド(4kw用)の 下部に付いています			保護手袋

リモートコントロールシステム セット内容

リモートコントロール マウント	リモートコントローラー	充電用入力コード	スイッチリング	緊急ACコード
	Second C + in the color of the		delloses anyono any	

BRIESE 設置方法 (手動編)

BRIESE の設置 (手動編)

1:スタンドにスタンドマウントを設置する。

※ 330、220 用のダボは 29Φで、

140、100、77 用のダボは 25 中になります。





330、220用

140、100、77用

2:330、220用の場合はスタンドマウントを開き、固定用ピン(大)を スタンドマウントに挿し、反対側に出たピンの穴にピン(小)を挿し、 スタンドマウントを固定する。









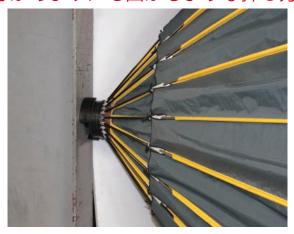


3:アンブレラを開いてセットアップホルダー とガイドがある事を確認してください。



4:アンブレラを壁に押し付けて、開きます。

※芯があまりにも曲がるような押し方は避けてください。





5:セットアップホルダーを外します。

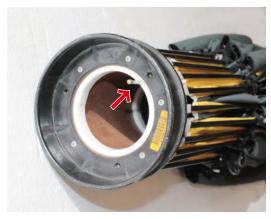


手動用アダプターを取り付ける。 アダプターの銀色の部分と アンブレラのピンの位置が合う ように差し込み。

アダプタの3箇所のネジを締めてください。



手動用アダプター



6: スタンドマウントにアンブレラを差し込み、

ロック(赤いレバー)をかける。

※レバーをロック後にアンブレラが回転する事を確認してください。 アンブレラが回転しない場合は 正常にロックができてません。





7:アンブレラからガイドを外す。



8: ランプヘッドとスペーサーを接続する。

温度センサーなどの端子が合うように正しい向きで差し込んでください。









しっかりと差し込み



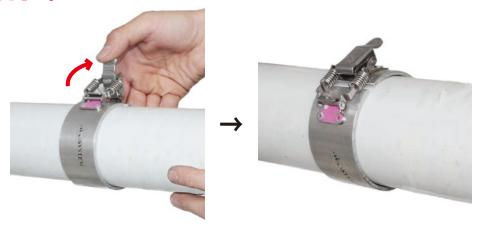
リングを回して締めます。



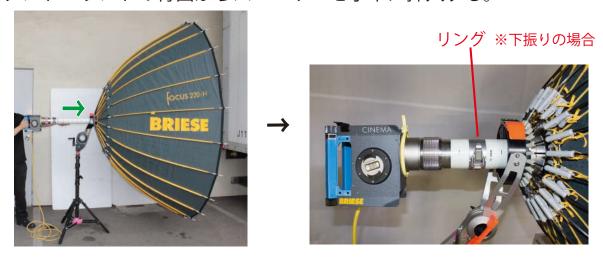
この位置までしっかりと差し込まれ ている事を確認してください。

9:ストッパーに不安がある場合はスペーサーにリングをはめる。

※下振りの場合はアンブレラの外側に取り付けて、上振りの場合はアンブレラの内側に 取り付けてください。

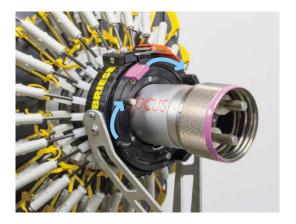


10:スタンドマウントの背面からスペーサーを水平に挿入する。



11:図のように手動アダプターの部分を時計回しでロックする。

※必ずスペーサーの部分が少し見える状態で固定してください。



12:スペーサーにアダプターを取り付ける。

※ランプヘッドアダプターはパイレックスシェルに取り付けた状態で収納されていますので、まずパイレックスシェルから取り外してからお使いください。



オレンジ色の線の位置を合わせて奥まで差し込む。



固定用のネジを締める

13:手袋をする。



14:ランプの根本(ベース)を持ってしっかり とランプを差し込む。

※ランプ内の針金 が下に来るような 向きで差し込む。ランプのガラス部分を素手で 持ったりしないでください。



15:パイレックスシェルを取り付ける。

4kw / 2.5kw / 1.2kw 用パイレックスシェルの場合

両方のオレンジの線が合うようにパイレックスシェルを差し込み、

軽く押しながら、回して「カチッ」と音がするまで回して固定する。

※2.5kw ランプの使用時も極力こちらのパイレックスシェルをお使いください。





※防爆ネットとガラスの止め方が石膏で止まっているだけなので、防爆ネットの部分を握って回してしまうと、

石膏がはがれ、防爆ネットが落下します。

2.5kw / 1.2kw 用パイレックスシェルの場合 スペーサーに直接パイレックスシェルを 差し込み、パイレックスシェルに付属の 固定用金具をはめて固定します。

※2.5kw / 1.2kw 用パイレックスシェルの場合は ランプヘッドアダプターは使いません。



※防爆ネットとガラスの止め方が石膏で 止まっているだけなので、防爆ネットの 部分を握って回してしまうと、 石膏がはがれ、防爆ネットが落下します。

16:パイレックスシェルの先端に センターカップホルダーを取り付ける。



17:ケーブルのピンの位置を確認してから、ボディのケーブルと延長ケーブルを接続する。

※ケーブルは必ずしっかり差し込んでロックしてください。





18: バラストにケーブルを接続する。

※1.2kw 球を使用する時は延長コードとバラストの間に専用変換コードを接続してください。





※ケーブルは必ずしっかり差し込んでロックしてください。

19:バラストの電源を接続する。





20:バラストの電源スイッチを ON にして、セーフティーランプが点灯している事を確認する。※セーフティーランプが消えている場合は点灯できません。







21:調光ダイヤルを MAX にする。



22:モードダイヤルをフリッカーフリー に切り替える。



23:LAMP スイッチを ON にして。点灯を確認する。







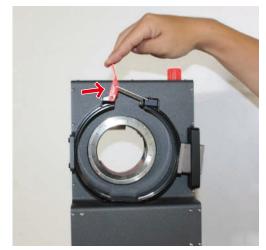
BRIESE 設置方法 (リモート編)

BRIESE の設置 (リモート編)

1:29Φのスタンドに E-focus を設置する。



2: スタンドマウントの前面のロック (赤いレバー) を解除する。



3:アンブレラを開いてセットアップホルダーとガイドがある事を確認してください。



4:アンブレラを壁に押し付けて、開きます。

※芯と芯があまりにも曲がるような押し方は避けてください。





5:セットアップホルダーを外します。



※ 必ずリモート用のアンブレラである事を確認してください。 手動用アダプターは E-focus には使用できません。



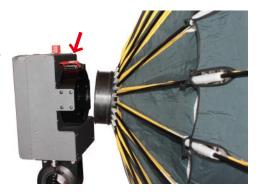
○リモート用



★ 手動用アダプター

6:E-focus にアンブレラを差し込み、 ロック(赤いレバー)をかける。

※レバーをロック後にアンブレラ が回転する事を確認してください。 アンブレラが回転しない場合は 正常にロックができてません。





7:アンブレラからガイドを外す。



8:ボディとスペーサーを接続する。

温度センサーなどの端子が合うように正しい向きで差し込んでください。

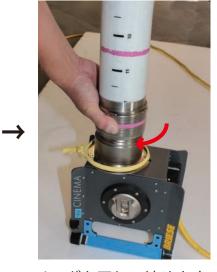




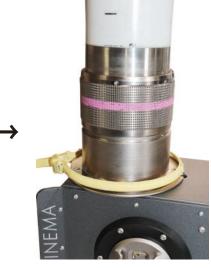




しっかりと差し込み

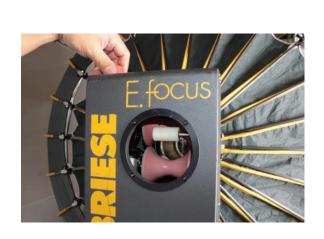


リングを回して締めます。



この位置までしっかりと差し込まれ ている事を確認してください。

9: E-focus 上部のツマミを回して リモートスタンド内部の固定が緩んでいるか確認してください。







10: E-focus の背面から スペーサーを水平に挿入する。



11: E-focus の上部のツマミを締めボディとスペーサーを固定する。 ※必ずスペーサーの白い部分が少し見える状態で 固定してください。



12: E-focus から出ているケーブルを ランプヘッド下面のコネクタに接続する。 ※オスピンが折れやすいので向きに注意しながら 差し込んでください。





13:スペーサーにスイッチリングをはめる。

※リモート使用の場合は目視ができないのでこれをはめることによって安全性を高めております。 (スイッチリングをはめる事によって、シボリ、を MAX にした時に自動で止まります。)



14:スペーサーにアダプターを取り付ける。

※アダプターはパイレックスシェルに取り付けた状態で収納されていますので、 まずパイレックスシェルから取り外してからお使いください。



オレンジ色の線の位置を合わせて奥まで差し込む。



固定用のネジを締める

15: 手袋をする。



16:ランプの根本(ベース)を持ってしっかり とランプを差し込む。

※ランプ内の針金 が下に来るよう な向きで差し込む。ランプのガラス部分を 素手で持ったりしないでください。



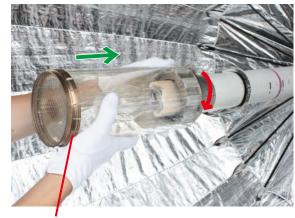
17:パイレックスシェルを取り付ける。

4kw / 2.5kw / 1.2kw 用パイレックスシェルの場合

両方のオレンジの線が合うようにパイレックスシェルを差し込み、 軽く押しながら、回して「カチッ」と音がするまで回して固定する。

※2.5kw ランプの使用時も極力こちらのパイレックスシェルをお使いください。





※防爆ネットとガラスの止め方が石膏で止まっているだけなので、防爆ネットの部分を握って回してしまうと、

石膏がはがれ、防爆ネットが落下します。

固定用金具

2.5kw / 1.2kw 用パイレックスシェルの場合

スペーサーに直接パイレックスシェルを 差し込み、パイレックスシェルに付属の 固定用金具をはめて固定します。

※2.5kw / 1.2kw 用パイレックスシェルの場合は ランプヘッドアダプターは使いません。



※防爆ネットとガラスの止め方が石膏で 止まっているだけなので、防爆ネットの 部分を握って回してしまうと、

石膏がはがれ、防爆ネットが落下します。

18:パイレックスシェルの先端に センターカップホルダーを取り付ける。



19:ケーブルのピンの位置を確認してから、ボディのケーブルと延長ケーブルを接続する。

※ケーブルは必ずしっかり差し込んでロックしてください。







20:バラストにケーブルを接続する。

※1.2kw 球を使用する時は延長コードとバラストの間に専用変換コードを接続してください。







※ケーブルは必ずしっかり差し込んでロックしてください。

21:バラストの電源を接続する。







22:バラストの電源スイッチを ON にして、セーフティーランプが点灯 している事を確認する。 ※セーフティーランプが消えている場合は点灯できません。









23: 調光ダイヤルを MAX にする。 24: モードダイヤルをフリッカーフリー に切り替える。



25:LAMP スイッチを ON にして。点灯を確認する。







リモコンの操作方法

リモコンの操作方法

電源コネクタ(ACアダプタに接続できます。)

バッテリー残量

focus.

bow rotation 現在の調節モードの表示

アンブレラのサイズ

無線のアドレス



リモコン用 AC アダプタ

モードボタン (ADDRESS (無線のアドレスの設定)、RF CTRL (特に使用しません。)、 LEARN (無線を同期させる設定)、SCREEN (アンブレラサイズの設定)を切り替える)

調節モード切り替えボタン

(■■ シボリ・バラシ , ▲ 上・下の調節モードを切り替える。)

調節ボタン

(■□ の時はシボリ・バラシ, ↓↑ の時は上・下の振りを調節する。)







アドレス設定の方法

モードボタン②を押して ADDRESS の画面を出し、③ ④のボタンでアドレスを 決める。

モードボタン②を押して LEARN に設定し、E-focus 本体側

の A ボタンを押して、リモコンの④ボタンを押す。

E-focus 本体の「adresse」の上の赤ランプが点滅し、アドレス設定が完了する。

アンブレラのサイズの設定方法

モードボタン②を押して、SCREEN を表示し、アンブレラのサイズをボタン③・ボタン④で選択し、E-focus 本体側のA ボタンを長押しすると、リモコンの画面に OK と表示が出てアンブレラのサイズが設定されます。



使い方

調整切り替えボタン①を押して、■■ シボリ・バラシ、↓↑ 上・下を切り替えて 調整ボタン③④でシボリバラシ・上下の振りをそれぞれ調節する。



シボリ・バラシ調節のモード



上下の振り調節のモード

E-focus の AC コードの使用方法

E-focus の AC コードの使用方法



※AC コードは左図のように「くの字」状態で バラしてしまった場合などに E-focus を まっすぐにする為に使用します。





1: E-focus のコードと接続する。 ※ピンの位置に注意して差し込んでください。

- 2: AC コードを電源に接続し、リモコンで E-focus を操作してください。 (リモコンの使用方法については 20 ページを参照ください。)
- ※ AC コードは 100V/200V 対応です。

ディフューザーの 取り付け方法

ディフューザーの取り付け方法

1:E-focus 上部の

ツマミを開きランプをシボリ側に寄せておきます。

※注意:ランプがバラシ側(前側)に出ていると ディフューザーが焼ける恐れがあります。





2: ディフューザー端のプラスチックの 部品にアンブレラの骨を通していきます。 ※マジックテープが外向きになる向きで 右図のよう取り付けてください。



アンブレラを左回転で回しながら骨を通していきます。

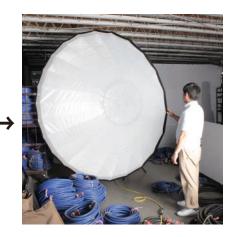




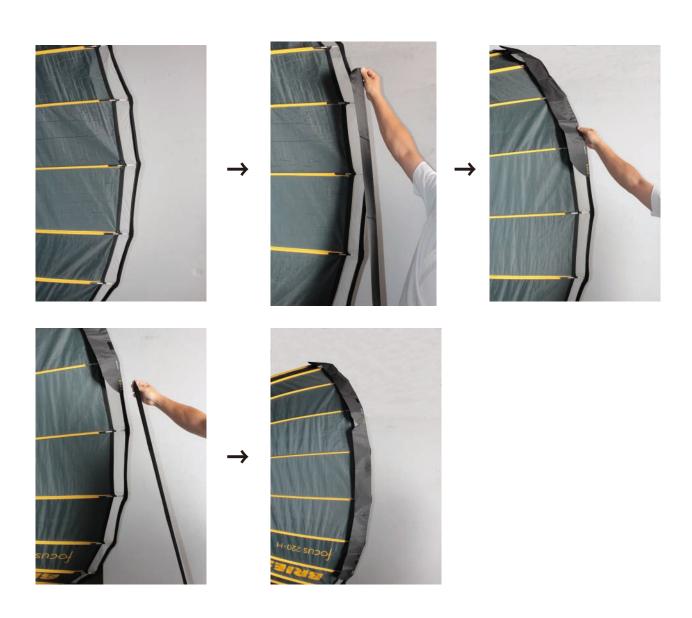








3: アンブレラとディフューザーの隙間に光漏れ切り用の帯を貼ります。 ※排熱の為、貼るのは2枚までです。



※ネタを2枚重ねての使用はできません。

エッグクレートの 取り付け方法

エッグクレートの取り付け方法





エッグクレートのセット内容

1:アンブレラの骨にエッグクレート専用 ディフューザーを引っ掛けていきます。

※ディフューザーは必ずアンブレラの骨 1 本おきに引っ掛けてください。









2:エッグクレート端の穴をアンブレラの骨を通していきます。

アンブレラを左回転で回しながら骨を通していきます。







※ エッグクレートのたたみ方



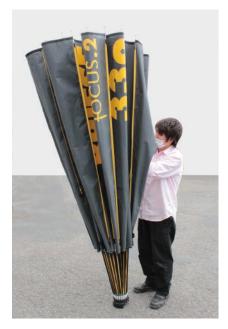
330 アンブレラの組み立て方法

330 アンブレラの組み立て方法

1:アンブレラを閉じた状態で 側面のファスナーを 3 ヶ所 全て開く。



2:アンブレラを逆さにして広げる。



3:セットアップホルダーに沿って アンブレラを地面に押し付けて開く。

※芯と芯があまりにも曲がるような押し方は 避けてください。



4:アンブレラを逆さにします。



5:アンブレラに付いている紐を骨に 1 往復して引っ掛けます。(4ヶ所)

6:セットアップホルダーを外す。



7: さらに紐を<mark>もう半分折り返して</mark> 引っ掛けます。(4ヶ所)

※このように引っ掛けてとめる。



8:ファスナーを<mark>半分だけ</mark>閉めていきます。(4ヶ所)

※ファスナーを閉める時は破れやすい為、必ずファスナーの上部を手で抑えながら閉めてください。





8:4ヶ所を半分だけ閉めたら、次は全部閉めきる。

7:骨に巻いた紐を外し、骨の真ん中あたりに付いているフックに紐を引っ掛ける。







後は BRIESE 設置方法 手動編 (P4)・リモート編 (P12) を 参照して設置してください。

BRIESE の閉じ方 (77・100・140)

BRIESE の閉じ方(77・100・140)

1: ガイドをリフレクタに取り付ける。





※フックを矢印の方向に押して、 ガイドを固定します。

2:セットアップホルダーをガイドの裏側の銀色の部分に当てて、







3:上からセットアップホルダーで叩くと アンブレラが閉じます。







BRIESE の閉じ方 (140・220)

BRIESE の閉じ方(140・220)

1: ガイドをリフレクタに取り付ける。



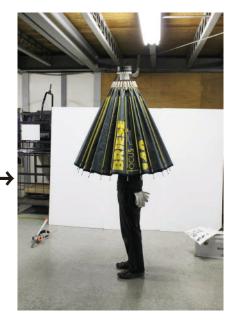


※フックを矢印の方向に押して、 ガイドを固定します。

2:アンブレラの内部に入り、ガイド部分を持ち上げ、上に向かって **強く突き上げて、下に素早く引く**。(ガチっとロックが外れるまで)







BRIESE の閉じ方 (330)

BRIESE の閉じ方(330)

1: ガイドをリフレクタに取り付ける。





※フックを矢印の方向に押して、 ガイドを固定します。

2:アンブレラの内部に入り、ガイド部分を持ち上げ、上に向かって **強く突き上げて、下に素早く引く**。(ガチっとロックが外れるまで)







※ロックが外れた後にアンブレラのファスナーを外から開けてもらい、 アンブレラの外に出てください。その後、アンブレラを閉じてください。

JAPAN ARC·SYSTEM